

スポーツ史研究

第30号

目次

原 著

村井 友樹・李 燦雨

大日本体育会道府県支部の設置に関する研究

— 茨城県体育会の組織と運営方針を中心として — 1

鷗木千加子

1893年から1934年における

バドミントン協会の役割と組織の在り方の変容について 15

阿部 武尊

労働組合日本プロ野球選手会の労使交渉過程

— 1993-2004年を中心に — 31

スポーツ史学会第29回大会特別講演

高橋 敏

上州の在村剣術馬庭念流と武芸のネットワーク 41

スポーツ史学会第29回大会シンポジウム報告

スポーツ史・体育史研究における地方・地域

— 何を語るのか、その課題と展望 — 53

大久保英哲

地方から見えてくる日本体育史 57

竹谷 和之

哲学・思想をベースにしたスポーツ史の構築 67

板橋 春夫

安政遠足侍マラソンにみる文化資源化 79

会員研究活動報告 87

学 会 通 信 89

スポーツ史学会
平成 29 年